

南相馬市つながり交流会実施業務委託
公募型プロポーザル実施要項

1 事業目的

首都圏を中心に生活する本市にゆかりのある若年層（おおむね 20～30 代）を対象に、本市との心理的・社会的な距離を縮め、地域との継続的な関わりを生み出すことを目的とする。

2 事業概要

(1) 業務名

南相馬市つながり交流会実施業務委託

(2) 業務内容

別紙「南相馬市つながり交流会実施業務委託仕様書」(以下「仕様書」という)によるものとする。ただし、契約時において受注者の提案内容により一部を変更する場合もある。

(3) 履行期間

契約締結の日から令和 9 年 2 月 1 5 日（月）まで

(4) 担当部局（各種資料の提出先及び問い合わせ先）

〒975 - 8686

福島県南相馬市原町区本町二丁目 27 番地（北庁舎 1 階）

南相馬市 商工観光部 観光移住課 移住交流係

電話 0244 - 24 - 5269

FAX 0244 - 23 - 7420

E-mail kankoiyu@city.minamisoma.lg.jp

(5) 委託契約限度額

4,840,000 円以内（消費税及び地方消費税を含む）

3 プロポーザル方式等の導入のねらい

本業務は、首都圏を中心に生活する本市にゆかりのある若年層を対象に、交流会の開催等を通じて本市の魅力や現在の姿に触れる機会を創出し、本市との関係性を深めることを目的とする。

そのため、画一的な仕様書に基づく価格の比較ではなく、交流会等の企画立案から運営までの実績やノウハウ、首都圏等とのネットワークを有する事業者から企画提案書を徴し、その内容を勘案して評価するプロポーザル方式を採用することで、効果的な業務の実施を目指すものとする。

4 スケジュール・事務手順

本業務に係るスケジュールは以下のとおりとする。

期 日	項 目	備 考
令和8年4月10日(金)	募集要項の公告	参加申込・提案書受付開始
令和8年4月23日(木)	参加申込書提出期限	持参又は郵送
	質問書提出期限	電子メール
令和8年4月27日(月)	参加資格確認結果通知	電子メールまたは郵送
	質問に対する回答	電子メール
令和8年5月12日(火)	企画提案書提出期限	持参又は郵送 正午まで必着
令和8年5月14日(木)	プレゼンテーション及び ヒアリング審査	南相馬市役所
令和8年5月下旬	審査結果通知、公表	電子メール又は郵送
令和8年5月下旬	契約締結	

上記スケジュールは、状況により変更する可能性がある。

5 選定方式

本業務は、公募型プロポーザル方式によって受託候補者を選定する。

6 公募条件(プロポーザル参加資格要件)

本プロポーザルに参加できる者は、次に掲げる全ての要件を満たす者とし、本提案に基づく業務内容を適切かつ確実に遂行できる十分な事業規模及び安定的な経営基盤を有する法人であることとする。

- (1) 令和7・8年度南相馬市入札参加資格者名簿に登録されている者とし、公告の日から入札執行の日までの間に、有資格業者に対する指名停止に関する要綱(平成18年南相馬市告示第4号)による指名の停止を受けていない者であること。
- (2) (1)の名簿に登録されていない者については、入札参加資格審査申請をし、参加申込書の受付期限までに受理を受けたものであること。
- (3) 地方自治法施行令(昭和22年政令第16号)第167条の4の規定に該当する者でないこと。

- (4) 会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立てがなされている者でないこと(南相馬市長が入札参加資格を有すると認めた者を除く。)
- (5) 民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生手続開始の申立てがなされている者でないこと(南相馬市長が入札参加資格を有すると認めた者を除く。)
- (6) 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条に掲げる暴力団又は暴力団員及びそれらの利益となる活動を行う団体ではないこと。
- (7) 法人税、法人事業税、消費税及び地方消費税を完納している者であること。
- (8) 本公告に示した業務を確実に履行できる者であること。

7 参加申込方法

本プロポーザルに参加を希望する者は、以下の書類を提出すること。

(1) 提出期限

令和8年4月23日(木)

(2) 提出方法

持参又は郵送(郵便の場合は、当日必着)

持参の場合、受付時間は平日の午前9時～午後5時とする。

郵送の場合は、書留もしくはレターパックなど送付状況が確認できるものを利用し、「南相馬市つながり交流会実施業務委託プロポーザル申込書在中」と明記すること。

なお、郵送で提出した場合は事務局に連絡すること。

(3) 提出書類

提出部数は各1部とし、資料は全て本市ホームページからダウンロードすること。

<https://www.city.minamisoma.lg.jp/portal/sections/16/1640/12153/30707.html>

公募型プロポーザル方式参加申込書(様式1)

会社概要書(様式2)及びパンフレット等(パンフレット等がない場合は不要)

配置人員報告書(様式3)

類似業務実績一覧(様式4)

市町村民税過去2年分に関する納税証明書(写し可)

本店および直近の支店等における市町村民税(東京23区においては都民税)完納証明でも可

消費税に関する納税証明書(写し可)

税務署発行「その3.未納税額のない証明書(その3の2、その3の3でも可)」

各証明書は、発行官公署において定めた様式によるが、証明書発行日は提出日前3か月以内のものを提出すること。

南相馬市入札参加資格審査申請書受理票(写し)

本プロポーザルへの応募のため新たに入札参加資格申請を行う事業者は、「15

入札参加資格申請受付に関する事項」を確認の上、必要な手続きを行い、受理票の写しを提出すること。

(4) 参加資格結果通知

提出された参加申込書等を審査し、参加資格を満たしている者に対し、書面により通知する。参加資格を満たしていない者に対しては、書面によりその旨通知する。

8 企画提案書等の提出

(1) 提出期限

令和8年5月12日(火)正午まで

(2) 提出方法

持参又は郵送(郵便の場合は、当日必着)

持参の場合、受付時間は平日の午前9時～午後5時とする。

郵送の場合は、書留もしくはレターパックなど送付状況が確認できるものを利用し、「南相馬市つながり交流会実施業務委託プロポーザル申込書在中」と明記すること。

なお、郵送で提出した場合は事務局に連絡すること。

(3) 提出部数

- ・電子データ CD-R 1部
- ・紙媒体 7部(ただし、見積書については1部のみ)

(4) 提出書類

ア. 企画提案書(任意様式)

別紙「南相馬市つながり交流会実施業務委託仕様書」の要件を満たす企画提案を行うこと。また、「10 審査方法」により評価が可能な内容で企画提案をすること。

企画提案書の様式は以下のとおりとすること。

・日本工業規格A4用紙を横に使用し、長辺綴じとする。当該規格を超える大きさの用紙を使用する場合は折り込み等によりA4サイズ以下に収まるようにすること。

・企画提案書の表紙には、「南相馬市つながり交流会実施業務委託に係る企画提案書」及び社名を記載すること。

・表紙を除くページにページ番号を入れること。

イ. 類似業務実績一覧(様式4)

企画提案内容に関連する直近5年間の業務等の実績及び成果を記載すること。

なお、その内容はプレゼンテーションによる審査時に説明を行うこと。

ウ. 見積書

「2.(2)業務内容」に記載する業務に要する全ての額を計上した見積書(様

式7)を提出すること。見積書には、消費税及び地方消費税を含む金額(100分の10を加算した金額)を記載すること。

見積金額について、工程ごとの項目を明示した、できるだけ詳細な内訳書(任意様式)を添付すること。

見積書は、封筒に封入・封緘をして1部提出すること。

エ. 提出書類一式の電子データ

PDF形式とし電子メールにより提出すること。

(5) 留意事項

提案書は1者につき1案とする。

提出された書類は返却しない。

提出期限以降の書類の提出、再提出、差し替えは原則として認めない。

企画提案書等に虚偽の記載をした場合は、参加申込および企画提案等を無効とする。

提出された書類以外に、審査に必要な書類の提出を求める場合がある。

提出された書類は、審査目的に使用するほか、契約の相手方に選定された場合には契約書類の一部として使用することがある。それ以外の目的では使用しない。

提出された提案書類等は、南相馬市情報公開条例(平成18年南相馬市条例第22号)の対象行政情報となるため、公開される可能性がある。

見積額は本業務において、最も優秀な企画提案を行った候補者(優先交渉業者)を選定するためのものであり、本業務の契約額ではない。

業務の全部を包括的に第三者に再委託することはできない。

手続きにおいて使用する言語は日本語、通貨は日本国通貨とする。

業務上知り得た情報を他に漏らしてはならない。

提案者が本プロポーザルに要したすべての費用は当該提案者の負担とする。

9 質疑応答

(1) 様式

様式は質問書(様式6)を使用すること。

(2) 照会方法

電子メールで提出後、電話で連絡の上、電子メールの到達を確認すること。

(3) 照会期限

令和8年4月23日(木)午後5時まで

これ以後の質疑は受け付けない。

(4) 回答方法

質問書受け取り後、令和8年4月27日(月)までにホームページに掲載し、回答する。

(5) その他

審査委員の役職・氏名に関する質問、他の参加者に関する質問については、一切応じないものとする。

10 審査方法及び審査基準

(1) 審査体制

提出された企画提案については、「南相馬市つながり交流会実施業務委託公募型プロポーザル審査委員会（以下「審査委員会」という。）」において審査を実施し、本業務に最も適していると認められる事業者を受託候補者として選定します。

(2) 審査方法

企画提案書をもとに、プレゼンテーション（提案者による企画提案書の説明）及び質疑応答を実施する。

審査は、委員ごとの合計得点が100点満点中6割（60点）以上であることを条件とし、提案された事業者が1者のみの場合も同様の方法を適用し、審査委員会において決定する。

合計得点が最も高い事業者が複数ある場合は、原則として委員の表決（過半数の賛成）により候補者を決定する。なお、委員の表決が同数の場合は、委員長が候補者を決定する。

(3) プレゼンテーション及び質疑応答

実施日時

令和8年5月14日（木）予定

会場

南相馬市役所

（日時・場所等の詳細については、決定次第通知する。）

時間配分

1者につき30分以内（プレゼンテーション20分、質疑応答10分）を予定する。

その他

- ・提案説明の際、スクリーン、プロジェクターの使用は可能。なお、これらは本市で用意するが、パソコン等は各事業者で準備すること。
- ・事業者が1者の場合でもプレゼンテーションを実施するものとする。
- ・プレゼンテーションは、非公開とする。

(4) 審査基準

企画提案に対して次の審査基準に基づき審査を行います。

評価項目		評価指標
業務目的	実施方針	本業務の目的及び趣旨を十分に理解し、首都圏在住の本市にゆかりのある若年層との関係構築につながる提案となっているか。
実施体制	業務体制	業務を遂行するうえで十分な体制の整備が

	実施工程	なされているか。 準備段階を含めたタスク管理が適切に行われ、無理なく効果的に実施が可能なスケジュールとなっているか。
	業務実績	交流イベントの企画・運営や地域交流、または関係人口創出等に関する類似業務の実績があるか。
業務内容	(1) 第1回交流会 (東京開催)	参加者同士の交流を主体とし、本市への懐かしさや親しみを感じられる工夫を取り入れた、参加者同士の関係づくりにつながる企画内容となっているか。
	(2) 第2回交流会 (南相馬開催)	まち歩きや交流会等を通じて、地域の魅力や現在の取組を体感できる内容となっているか。
	(3) オンライン コミュニティ運営	交流会後も参加者同士の関係が継続する仕組みや運営方法が提案されているか。
	(4) 独自提案	仕様書にある業務内容以外に本事業の効果を高める独自提案があるか。
業務経費	見積書	最低価格提示者 5点(満点) 最低価格提示者以外 最低価格÷当該事業者見積額×5点(小数点以下切り捨て)
		合計

1 1 結果の公表

- (1) 審査委員会の報告に基づき、市は総合的に判断して受託候補者を決定する。
- (2) 市は、(1)の審査結果を入札契約審査委員会の審議に付し、契約相手方の特定を行う。
- (3) 契約相手方の特定結果は、提案者全員に対し、5月下旬に結果通知を送付する。
- (4) 結果等に対し、提案者の異議申し立ては一切認めないものとする。

1 2 契約の締結について

- (1) 「10.審査方法」により選定され受託候補者と業務仕様及び契約内容の協議を経て、業務委託契約を締結する。
- (2) 本プロポーザルは受託候補者の選定を目的に実施するものであり、契約後の業務内容は必ずしも企画提案内容に沿って実施するものではない。契約締結時において、受託候補者と本市との協議により改めて業務の詳細を定めた仕様書を作成するものとする。
- (3) 業務委託料については、委託料上限額の範囲内で、契約の交渉により確定した額を業務委託料とする。
- (4) 受託候補者との協議において、両者が合意に至らなかった場合または特別な理由により契約締結が出来ない場合、審査結果による得点順位の上位の者から順に、契約締結の

協議を行う。なお、契約を辞退したことにより、以後の選定、競争入札について不利益な取り扱いを受けるものではない。

1.3 失格事項

次のいずれかに該当する場合は、参加者の資格を取り消すものとする。

- (1) 参加資格要件を満たしていない場合
- (2) 提出書類に虚偽の記載があった場合
- (3) 募集要項等に示した、諸条件に適合しない書類の提出があった場合
- (4) 選定結果に影響を与えるような不誠実な行為があった場合
- (5) 選定委員に対して、直接、間接を問わず故意に接触した場合
- (6) 前各号に定めるもののほか、本要項に違反すると認められる場合

1.4 その他特記事項

- (1) 手続において使用する言語は日本語、通貨は日本国通貨とする。
- (2) 提案書の作成のために本市が配布した資料は、本市の了解なく公表、使用することはできない。
- (3) 業務上知り得た情報を他に漏らしてはならない。
- (4) 受託候補者に選定された者の企画提案書については、本プロポーザルの実施に関する記録の公表等に利用することができるものとする。
- (5) 参加申込書の提出後に参加を辞退する場合は、「参加辞退届」(様式5)を提出すること。
- (6) 提案書に虚偽の記載をした場合は、提案を無効とするとともに、虚偽の記載をした者に対して、入札参加資格者名簿に登載されていても指名を見合わせることもあるため留意すること。
- (7) 参加申込書の提出以降に指名停止となった場合は、以後のプロポーザルに関する手続きの参加資格を失うものとする。
- (8) 提案者が本プロポーザルに要したすべての費用は当該提案者の負担とする。
- (9) 令和7・8年度南相馬市入札参加有資格者名簿に登録していない者の入札参加資格審査申請の受付方法については、「15. 入札参加資格申請受付に関する事項」を参考とすること。

1.5 入札参加資格申請受付に関する事項

(1) 申請に必要な書類及び申請方法

「令和7・8年度南相馬市入札参加資格審査申請の手引き(物品・役務の提供)」を確認のうえ、申請書類を「(4) 申請の担当課及び問合せ先」まで持参又は郵送すること。

「申請書」及び「申請の手引き」については、本市ホームページからダウンロードすること。

(2) 申請受付時間

午前9時から午後5時まで(正午から午後1時までを除く)

(3) 申請に関する留意点

申請の際は、「南相馬市つながり交流会実施業務委託プロポーザル」に関する申請書提出である旨を明記すること。

本プロポーザル参加に係る入札参加資格申請については、市外事業者も(2)申請受付期間に限り受け付ける。

実績については、申請書提出日を基準日として作成すること。

(4) 申請の担当課及び問合せ先

〒975 - 8686

福島県南相馬市原町区本町二丁目27番地(本庁舎3階)

南相馬市 総務部 財政課 契約係

電話：0244 - 24 - 5225

FAX：0244 - 24 - 5214